

カモメイト

Vol. 79
spring



特集
豊田厚生病院70周年を迎えて



地域医療の
真ん中に



診療日カレンダー [Calendario de Atención]

休診 [Feriado]

午後休診 [Atención de mañana]

(2018年)

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



豊田厚生病院70周年を迎えて

旧加茂病院から豊田厚生病院へ
～地域を守るために進化し続けてきた歴史～

黎明期 1947- 1947-1950's

1947年5月
加茂病院として、内科・小児科・外科の3科、職員数24名病床数25床の仮診療所としてスタート



1948年5月
挙母町旧城47番地に
移転新築、病床数38床

1947年
戦後の荒廃の中
農家の人々の
強い要望により
設立

確立期 1960- 1960-1990's

1962年9月
元城町に移転新築、延建築面積8,230㎡、病床数300床
地域の人口急増、医療需要も増したことから、移転
地域基幹病院としての一歩
をしるした



1963年4月
総合病院認可

1977年3月
無菌手術室・
RI検査棟増改築、
RI検査装置導入

1979年2月
CTスキャナ導入

1980年9月
第二次救急病院
輪番制参加

1983年3月
結核病棟廃止

1987年10月
MRI装置導入



1993年8月
病棟増改築
病床数600床

1996年11月
地域災害拠点病院指定
災害拠点病院としての
機能、設備を整える

1998年5月
病診連携室開設、開放
型病床10床整備
高度医療機器の共同利
用施設として、地域の
医療機関との密接な連
携と機能分担の促進

療養環境整備 地域のニーズに応え、幾多の増改築・高度医療機器を導入

公的医療機関としての機能の充実と強化

1998年
広報紙
「カモメイト」
創刊号発行

2007

飛躍期 2007- 2007-

2007年1月
地域がん診療連携拠点 病院指定
※詳しくはP4「がん医療」へ



2004年3月
病院機能評価認定
よりよい病院機能の
認識・確立の努力を
継続

2003年4月
ICU稼働
重症患者や大手術後
の患者に対して迅速
な処置ができる設備
を備えた病棟を開設

2000年3月
臨床研修病院
指定
研修医の指導
に力を入れる

発展期 2000- 2000-2006

2008年1月

救命救急センター指定
※詳しくはP4「救急医療」へ

地域中核災害医療センター指定
※詳しくはP4「救急医療」へ

電子カルテ導入、第二種感染症指定医療機関



豊田厚生病院として移転開院、606床(感染症病床6床含む)
6倍の敷地面積、1.5倍の延床面積の建物と4.6倍の
駐車場を整備



2008年
浄水駅から地下道直結
屋上にはヘリポート完備
駐車場1704台を完備

2009年12月
バリアフリー・ユニバーサル
デザイン推進功労者表
彰優良賞受賞

2010年5月
第1回豊田厚生
病院祭開催

2012年7月
術前検査センター
開設

2014年4月
DPC 医療機関群Ⅱ群指定
高度な医療、重症患者に
対する診療、難易度の高い
手術を行う病院が指定
され 急性期医療に重点的
に対応

2017年9月
地域医療支援病院承認
※詳しくはP4「地域連携」へ

当院は70周年を迎えました。

農家の人々の強い要望を受けて、加茂病院として歩みはじめた豊田厚生病院。

常に社会のニーズに耳を傾け、地域が求める“医療のかたち”を提供してきました。

これからも地域の基幹病院としての“使命”を果たすという意味を含め、「地域医療の真ん中に」というコミュニケーションマークを新たに制定しました。

豊田厚生病院は、これまで以上に「救急医療」「がん医療」「地域連携」の3つに重点を置き、急性期医療を提供して参ります。

むかえる100周年、さらにはその先の未来に向けて「飛躍」をかがげ、患者さんや地域に選ばれる病院となるよう前進して参ります。



豊田厚生病院 ホームページ全面リニューアル

当院の特長や魅力が伝わるホームページ、見やすいホームページを目指し制作しました。

ご利用方法のほかに、地域のための取り組みや当院の最新医療、
家庭でできる応急処置などをご紹介します。

私たちのmission～地域のために～

当院は「救急医療」「がん医療」「地域連携」の3つに力を入れ、地域の安心を守るために進化し続けます。

救急医療

救命救急センター

西三河北部医療圏の三次救急医療を担っており、医師のみならず全職種と協同で治療にあたっています。地域の皆様が安心して救急医療を受けられるよう、24時間365日、スタッフが待機し、迅速かつ的確な処置を提供しています。

同時に4台の救急車を受け入れ治療が可能

防災ヘリの受け入れが可能

地域中核災害医療センター

広域災害や大規模な地震など、多数の方が同時に運び込まれる事態に備え、非常時のライフラインも確保しています。

がん医療

国が指定する地域がん診療拠点病院として、がん患者さんの状態に応じた適切な治療を提供する体制を整備しています。

専門的ながん医療の提供を行っています

- 手術
- 外来化学療法
- 放射線治療

ホームページでは、当院が積極的に行うがん治療を詳しくご紹介しています。

がん治療に関する様々な取り組みを行っています

- 緩和ケアチーム
- 通院治療センター
- がん治療のスペシャリストーがん専門・認定薬剤師、認定看護師ー
- 院内がん登録
- 放射線治療
- PET-CT

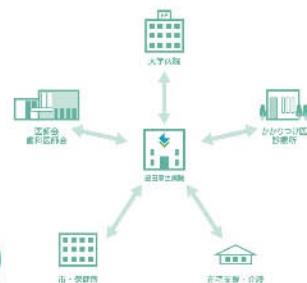
地域のがん診療の連携協力体制やがん患者さんに対する相談支援および情報提供を行っています

- がんフォーラム
- がんサロン煌
- がんを考える市民公開講座

地域連携

地域の中で高齢者が増えていく今後は、疾患を抱えながら、住み慣れた地域や自宅での生活を支える「地域完結型」医療の体制整備が求められます。地域全体で患者さんが安心して生活できる、より良い医療環境づくりを目指し、地域の多様な機関との連携を推進しています。

- 医療機関との連携
- 福祉機関との連携
- 行政との連携
- 地域住民との連携



『脳梗塞と首の血管』

脳神経外科外来医長
圓若 幹夫



平成26年の調査では、脳血管疾患患者数は117万人であり、寝たきりになる原因の第1位は脳血管疾患と言われています。そのうちの大部分を占める脳卒中とは脳梗塞、脳出血、くも膜下出血をあわせたものを指します。その中でも脳梗塞は脳卒中患者の約75%を占めるとされており、決してまれな病気ではありません。高齢化社会および食事の欧米化に伴い、血管がつまる病気が増えており、脳梗塞患者も増大傾向にあります。

脳梗塞の原因

原因は様々ですが、高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病やお酒、タバコなどの嗜好品、不整脈などが病気のもととして挙げられます。

首の血管につまった脂肪の塊(粥腫:プラーク)が血流に乗って頭の血管を詰めることがあり、軽い狭窄では症状を伴わないことが多いですが、中～高度の狭窄になると脳梗塞の原因となることもあります。首の血管が細いかどうかは脳ドックや頸動脈の超音波検査で調べることができます。

*狭窄:血管や食道などが狭くなり、血液や飲食物などが通過しにくくなる状態。

治療法

手足の麻痺や呂律不良などの一時的な神経症状(TIA:ティーアイエー)が、首の血管が細いことが原因となっている場合は手術を要することがあります。治療法としては、血管のプラークを摘出する手術(頸動脈内膜剥離術)や網状の金属により狭窄部分を広げるステント手術(血管内治療)を行います。自覚症状なく狭窄が見つかった場合、画像を定期的に経過観察して、血液をサラサラにする薬(抗血小板薬)などを内服してもらうこともあります。当院においては患者さんの状態に応じた治療法を選択し、良好な手術成績が得られています。

生活習慣病がある方で脳卒中の家族歴がある方は一度MRI検査をすることをお勧めします。そして、血管の検査であるMRA(エムアールエー)をとる際には首の血管も入っているかどうか医療機関で尋ねてみるといいでしょう。



ニュース

市民公開講座

3月17日(土)、当院2階講義室にて『脳梗塞のサインを見逃すな! ~こんなときはすぐに病院へ~』というテーマのもと、「第21回市民公開講座」を開催しました。約300名の方にご参加いただきました。

当日は、神経内科部長 伊藤医師と、リハビリテーション技師3名による講演を行いました。脳梗塞の簡単な診察方法や病院での検査・治療法、脳梗塞の症状に対するリハビリテーションについてわかりやすくお話ししていただきました。

今後も継続して参りますので、どうぞお気軽にご参加ください。



講演の様子

車椅子寄贈

名鉄東部交通株式会社様より車椅子2台が寄贈されました。
 これは営業所長の板倉様をはじめとした従業員の方々による「地域への奉仕活動」の一環で、毎年、車椅子を地域の病院に寄贈しているとのこと。
 当日は川口病院長より、営業所長の板倉様ならびに写真の方々に感謝の言葉をお伝えしました。
 現在、車椅子は外来に設置させていただき、有効に活用させていただいております。



第44回東海地区小児糖尿病サマーキャンプを開催しました

小学3年生から中学3年生までの1型糖尿病のキャンパーが集まり、自然の中での集団生活を通じてインスリン自己注射や血糖自己測定など自己管理に必要な糖尿病の知識・技術を身につけるとともに、ともに励む仲間を作る場を提供しています。当院では、10年以上にわたり、医師をはじめとする医療従事者がボランティアスタッフとして参加しています。昨年度は主幹病院として運営を行い、「チェンジ～自分を変えよう～」というテーマのもと、盛大に開催することができました。実行委員長の加藤医師(内分泌・代謝内科)を中心として、恒例の企画以外にも、レッツエンジョイフェスティバルや少年自然の家との合同企画、食事の楽しさを盛り込んだ朝食バイキングなど斬新な企画を行いました。また希望者に血糖測定器を装着し、24時間の血糖の動きを見ることにより新たな発見ができました。21世紀を担う子供たちがたくましく心豊かに成長できるように、その援助の一環として、今後もサマーキャンプをサポートしていきたいと考えています。



サマーキャンプの様子



東海地区小児糖尿病サマーキャンプより感謝状

糖尿病について学びませんか？

当院では糖尿病教室を開催しています

2月17日(土)、「仲間から学ぼう! 気づこう! 病気との付き合い方」と題して、1型糖尿病患者会・糖尿病教室を開催しました。糖尿病専門医や管理栄養士、認定看護師が集まり、患者体験談や食事会、グループワークを行いました。参加された方々は体験談に共感され、お互いを認め合う様子が見られました。グループワークでは、「災害時の対応」について意見交換を行いました。1型糖尿病患者さんにとって、災害時でもインスリン注射は必須であり、血糖変動に注意しながら過ごすことが大切になります。日常の問題点について活発に意見交換することができ、1型糖尿病について理解を深めていただく有意義な時間となりました。

1型糖尿病とは？

1型糖尿病は生活習慣病とは違い自己免疫性の疾患で小児～高齢者まで発症時期は様々です。そのため、1型糖尿病教室に参加される患者さんの年齢層も様々です。



講演の様子



食事をとりながらグループワーク



豆腐を使ったチョコのデザートが好評



糖尿病教室では、糖尿病の正しい知識をもって自己管理が行えるよう専門医・専門スタッフが中心となって開催しており、一般の方どなたでもご参加いただけます

お申込みは、
 1階栄養相談室まで
 TEL 0565(43)5000(代表)

登録医紹介 ~あなたの町のかかりつけ医をご紹介します~

医療機関 三好ヶ丘整形外科

診療科目 整形外科、外科、リウマチ科
リハビリテーション科

住所 みよし市福谷町春丁田 1-1

電話 (0561) 33-0111



院長名 日比野 守道

診察案内

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/	○
16:00~19:15	○	○	○	/	○	/	/	/

予約：来院前のご予約をお勧めします。

/：休診

クリニック紹介

平成20年にみよし市に整形外科クリニックとして開業しました。

主な診療内容は、外傷・膝・肩・腰などの痛みの治療、整形外科手術前・後のリハビリテーションなどです。リハビリテーションは理学療法士5名体制で行っており、慢性疾患・急性疾患の両方に対応しております。

また患者さんの待ち時間短縮のために予約システムを採用しており、電話・WEB予約が可能です。

今後も微力ではありますが、豊田厚生病院の先生方と連携を図り、地域医療に貢献してまいりますのでよろしくお願いいたします。



医療機関 成瀬内科

診療科目 内科、呼吸器科
循環器科、胃腸科、小児科

住所 豊田市若宮町 8-1-10
新豊田ビル 2F

電話 (0565) 34-3070



院長名 成瀬 武弘

診察案内

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	/	○	○	○	/	/
16:30~19:00	○	○	/	○	○	/	/	/

予約：来院前のご確認をお勧めします。

/：休診

クリニック紹介

昭和45年に名古屋大学医学部を卒業し、昭和53年から2年間、加茂病院（現豊田厚生病院）で呼吸器内科医勤務後、昭和55年7月より若宮町で開業しました。もう35年になり、色々な患者さんに巡り合い、勉強しながらやってこられたのは幸せだったと思います。

豊田市での病診連携に於いては、患者紹介がFAX1本でスムーズになされ、患者さんにとって素晴らしい医療環境の一語に尽きます。



医療機関 久保田クリニック

診療科目 内科、胃腸科、小児科

住所 豊田市柿本町 6-21-1

電話 (0565) 28-4657



院長名 久保田 博也

診察案内

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	/	○	○	○	/	/
15:00~18:00	○	○	/	○	○	/	/	/

予約：来院前のご確認をお勧めします。

/：休診

クリニック紹介

名古屋大学医学部、加茂病院、大学院、癌研病院、名古屋記念病院、そして開業。20年目になりました。

自分で、少ないながらも胃癌や大腸癌の診断をし、豊田厚生病院、トヨタ記念病院、藤田保健衛生大学病院等に病診連携で送って、戻ってみえた患者さんの元気な顔を見ると、ちょっとした幸せを感じます。

その他、高血圧、糖尿病、脂質異常症の生活習慣病の生活指導、薬物治療、豊田市がん検診（肺・胃・大腸・前立腺・肝炎）等を中心に診療しています。



医療機関 加茂クリニック

診療科目 内科（人工透析）
リウマチ・膠原病内科

住所 豊田市神田町 1-8-9

電話 (0565) 34-1345



院長名 鈴木 信吉(左)

リウマチ・膠原病内科担当医 野畑 宏信(右)

診察案内

透析治療入室時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~15:00	○	○	○	○	○	○	/	○
17:00~23:00	○	○	○	○	○	○	/	○

リウマチ(膠原病)診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30~12:00	○	/	/	/	/	/	/	/

予約：予約制のため、まずはお電話にてご連絡ください。

/：休診

クリニック紹介

医療法人 豊腎会 加茂クリニックは、昭和50年の10月に豊田市に創設され、以後40年にわたり地域の腎不全医療に貢献してきました。そして、平成29年11月に、リウマチ・膠原病外来を新設しました。私たちは、透析・腎臓の専門医だけでなく、リウマチ(膠原病)の専門医でもあります。初期診断、生物製剤を含む治療を行っています。まだ病気が見過ごされて苦しんでいる方や、受診をためらっている方、また、治療が始まり病状が落ち着いている方など、大病院とのかけ橋の役割も果たせればと考えております。



地域医療機関の皆様へ

インターネットによる予約システムを導入しています。詳細は下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ/地域医療連携課 TEL.0565-43-5077

平成29年10月より当院は 地域医療支援病院に承認 されました。



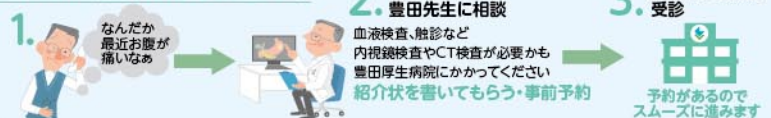
地域医療支援病院とは?

かかりつけ医、かかりつけ歯科医を支援し、
地域医療の充実を図る病院として、
都道府県知事が承認した病院のことです。

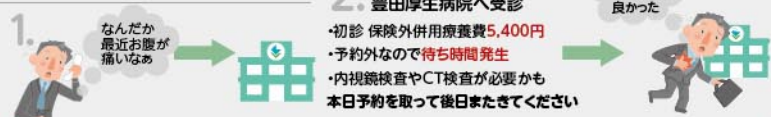
地域医療支援病院として承認される要件は
大きく分けて4つ!

- 紹介患者さんに対する医療提供
- 24時間体制での救急医療
- 高額医療機器や入院ベッドの共同利用
- 地域の医療従事者の教育・研修

Aさんの場合(かかりつけ医あり)



Bさんの場合(かかりつけ医なし)



Aさんのように 紹介状をお持ちください

初診時の保険外併用療養費 5,400 円の負担が不要です。
かかりつけ医より事前予約していただくことで、専門科の
予約が可能となり、待ち時間が短縮されます。



看護師・看護補助者 募集



看護師

就職説明会および施設見学会・新卒者採用試験は9月まで実施しています。

勤務条件

二交替勤務可能な方、パート、夜間専従
病院併設の保育所あり!
(パートの方除く)

- ☑ 0歳～満3歳までの保育
- ☑ 月～金曜日は夜間保育あり
- ☑ 夜勤明けの保育も可

■ 看護師説明会および見学会 (平成31年度採用)

開催日	時間
第6回 5月19日(土)	9時45分 12時30分
第7回 6月2日(土)	
第8回 6月16日(土)	
第9回 7月7日(土)	
第10回 7月21日(土)	

■ 看護師採用試験(新卒者のみ)

※ 有資格者は随時面談を行います

開催日	時間
第1回 5月19日(土)	10時00分 12時00分
第2回 6月16日(土)	
第3回 7月7日(土)	

看護補助者

看護補助としてあなたの力を患者さんへ役立ててはいかがでしょうか?

勤務条件

土・日出勤、早番・遅番の
勤務時間に対応できる方

業務内容

患者さんの搬送補助・
清潔援助など

採用について

随時受付
いたします

HPIに
採用情報
掲載中



お問い合わせ先 看護管理室(受付時間 平日8:30～17:00)までお気軽にお電話ください。

院内イベントのご案内

場所: 講義室
お申込先: 栄養相談室

講座名	日時	備考
糖尿病教室	2018年6月13日(水) 11:00～13:00	【申込】事前に申込が必要 【受講料】食事代500円ほか

がんサロン「煌-きらめき-」

～がん患者さん同士語り合いませんか?～

がんに関する情報提供とがん患者さん同士との語らいの場を設けています。
ご家族の方でも参加できますので、ご自由に参加ください。

【日時】毎月第3土曜日9:30より

【場所】多目的室

お問い合わせ先

がん相談支援センター



アクセス便利!
浄水駅直通
大型駐車場完備!

名鉄浄水駅と地下道で
天候に関係なく駅から院内へ
平針駅から地下鉄鶴舞線……15分

《編集後記》

春の日差しが心地よく感じられる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は例年この時期になると、くしゃみと鼻水が止まらなくなります…花粉症もちには辛い時期です。ヨーグルトを食べたり、目薬をさしたり色々工夫していますが、中々良くなりません。最近では花粉を水に変えるハイテクなマスクもあるそう、今度試してみようかなと思っています。皆さんも工夫してこの辛い時期を乗り切りましょう!(M)

とよた こうせい
愛知県厚生農業協同組合連合会 **豊田厚生病院**

〒470-0396 愛知県豊田市浄水町伊原500-1
TEL (0565) 43-5000(代表) FAX (0565) 43-5100(代表)
URL: <http://toyota.jaaikosei.or.jp>
E-mail: tk-hosp@toyota.jaaikosei.or.jp